

支援事例

商工会名	熊本市富合 商工会	氏名	上本 泰明	情報開示の可否	可
支援テーマ	農商工連携・6次産業	題名	熊本ブランド「ゆうべに」と急速冷凍技術を活用して苺農家が創る完熟苺スイーツ6次化事業		
	経営革新				
	事業承継				
	地域資源活用・新連携				

<支援企業の概要>

事業所名	Ako's farm	従業員	1 人	創業/ 会社設立	創業日	2024年1月5日
業種	苺農業	うち家族従業員	1 人		業歴	1年2ヶ月

○企業概要

両親が熊本市富合で苺栽培を始め、創業当時の経営理念は「誇りを持って自ら考え自ら行動し日々新たに挑戦」。家族で経営し、2024年1月5日（いちごの日）に親族内承継を実施した。

【商品・サービス】熊本県は苺生産国内一大生産地である。当園が栽培する品種は熊本県が開発したブランド品種の「ゆうべに」である。2015年に誕生した紅色が鮮やかな大玉のイチゴで、甘みと酸味の絶妙なバランスとフレッシュな果汁、そして芳醇な香りが特徴。



○支援のきっかけ（相談内容）・支援前の課題

（強み）こだわりは「完熟」。「人との繋がり」や「顧客のニーズ」に応えるものづくりをしている。

（課題）先代が高齢になり規模を縮小し収穫量が大幅に減少していた。また販売の中心が冬場クリスマスで、夏秋の開散期を有効活用できていなかった。

（支援課題）事業承継の手続き、事業承継計画及び事業計画策定、事業承継・引継ぎ補助金の活用

（短期計画）事業承継・引継ぎ補助金による6次化に向けた急速冷凍施設導入と完熟苺新スイーツ販路開拓のためのキッチンカー改装

（中長期計画）開発した完熟苺スイーツの販路拡大と苺の生産量と販路拡大、リアル店舗展開

○支援内容および支援後の状況・効果

主に、事業承継支援、事業承継・引継ぎ補助金支援、資金調達支援、販路開拓支援、DX支援を実施した。

（支援のポイント）意欲的な経営者の自発的取り組みを伴走し、定期的なフォローを心掛けている。事業承継・引継ぎ補助金や販路開拓支援（催事出店案内）などを提案し積極的に商工会事業も活用頂いている。

（支援効果）急速冷凍機と冷凍施設を導入したことで、苺の品質向上及び冷凍時間の短縮（24時間→2時間）ができ、かつ、保存量も増大（150ℓ→850ℓ）させることができるようになった。さらに、新開発した苺スイーツをキッチンカーで販売することで、収益が増大した。イベントに出店し売上も13万円/日などを達成した。



○今後について（目標や課題など）

苺スイーツの販路拡大。さらに、熊本県商工会連合会支援事業を活用した「ふるさと納税返礼品」が今冬スタートし予約注文を受注しており、新たな販路開拓を成功させる。さらに、苺生産量の拡大などに取り組んでいく。